



Pack  
3

# Ferrari

## 250 GTO





# Ferrari

## 250 GTO

### 組み立てガイド

**STAGE 9** キャブレター

P.33

**STAGE 10** ドア・右

P.37

**STAGE 11** ドア・右2

P.41

**STAGE 12** ドア・右3

P.45





## キャブレター

キャブレターを組み立て始める。  
エンジンプロック・右に右側のシリンダーブロックをつけていく。



## パーツリスト

9-1 エンジンプロック・右

9-2 キャブレターコネクター

9-3 キャブレター・下部

9-4 キャブレター・中央部

9-5 キャブレター・上部

9-6 キャブレタートランペット

## ネジ類

ネジB (P2.3×5mm) ×2 (1本は予備)

ネジC (M2.3×4mm) ×3 (1本は予備)

**ヒント** ●ネジは穴に対して真っ直ぐに当てて締め込む。斜めに締めると、途中で締められなくなる場合がある。●金属製パーツのネジを締める際、途中で硬くなったならネジを緩め、削れて出たカスを取り除くと締めやすくなる。●ネジを締めにくい場合は、あらかじめ各パーツにネジを締めるかタップすることにより、ネジの溝を作っておくとよい。●ネジの先端に市販のミシンオイルなどを少量付けると締めやすくなるので試してみよう。●プラスチック製パーツにネジを締める場合は、締め過ぎるとパーツが割れたり、ネジの溝が崩れて締まらなくなる場合がある。パーツ同士がある程度固定されたら、締めるのをやめる。●パーツが外れやすい場合は、酢酸ビニル系が合成ゴム系の接着剤を使うとよい。瞬間接着剤は、乾燥すると周囲が白くなる(白化する)ことがあるので注意しよう。

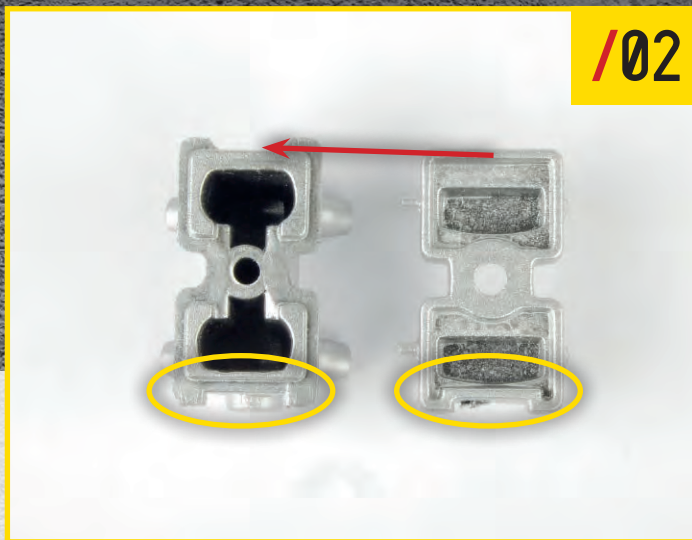


/01



9-2(キャブレターコネクター)と9-3(キャブレター・下部)を用意する。

/02



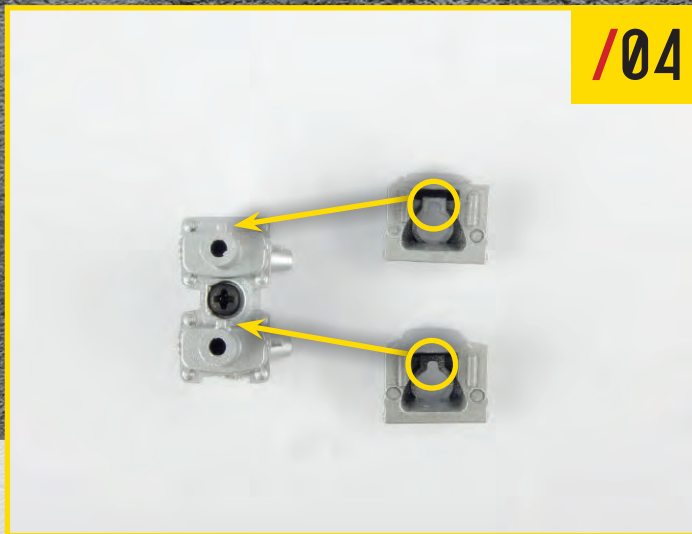
9-3(キャブレター・下部)をコネクターに取り付ける。それぞれがかみ合うように位置を確認してきっちり合わせる。

/03



ネジBを使用して固定する。

/04



9-4(キャブレター・中央部)を9-3(キャブレター・下部)にはめこむ。





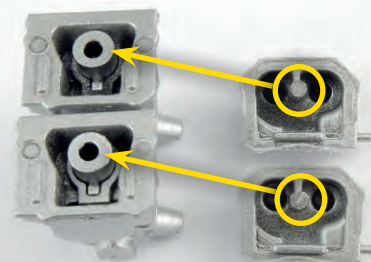
/05



各パーツが写真のような向きになっているか確認する。

9-5(キャブレター・上部)を9-4(キャブレター・中央部)に合わせる。

/06



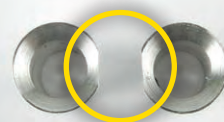
9-5(キャブレター・上部)を取り付けたとき、写真のようにになっているか確認する。

/07



9-6(キャブレター・ランペット)を用意する。  
9-5(キャブレター・上部)に簡単に取り付けられるような形になっている。

/08







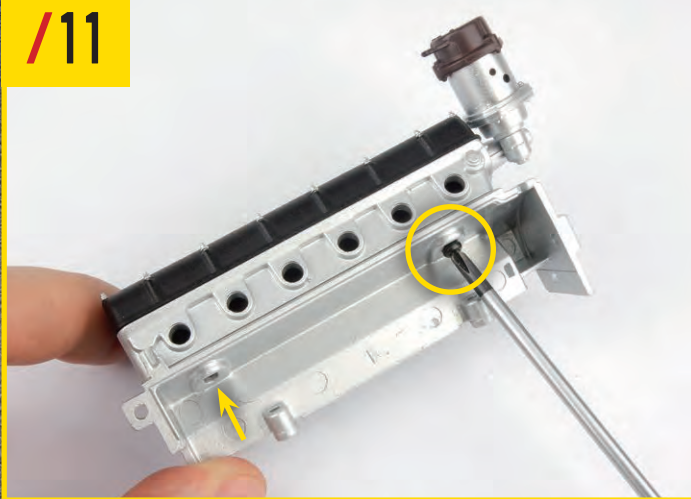
9-5(キャブレター・上部)に4つの9-6(キャブレター・ランペツト)を取り付ける。



/09

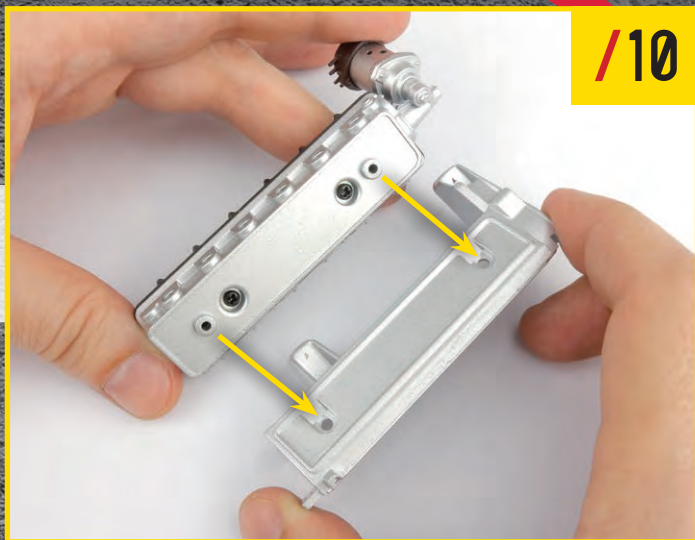
9-1(エンジンブロック・右)に右側のシリンダーブロック (STAGE8で完成)をはめる。写真のように、それぞれの向きを合わせる。

/11



ネジC2本でコンポーネントを固定する。

/10



#### STAGE9の完成

これで、ひとつ目のキャブレターができた。これまでに組み立てたパーツも含めて、傷などつかないように、大切に保管しておこう。





## ドア・右

右ドアの組み立てにとりかかる。各ステップの写真を注意深く見て、パーツの向きを間違えないようにしよう。

10-1



10-2



10-3



ネジC×4



## パーツリスト

10-1 ドア・右

10-2 ドアオープナー・右

10-3 インナードアフレーム・右

## ネジ類

ネジC(M2.3×4mm) × 4 (1本は予備)

**ヒント** ●ネジは穴に対して真っ直ぐに当てて締め込む。斜めに締めると、途中で締められなくなる場合がある。●金属製パーツのネジを締める際、途中で硬くなったならネジを緩め、削れて出たカスを取り除くと締めやすくなる。●ネジを締めにくい場合は、あらかじめ各パーツにネジを締めるかタップすることにより、ネジの溝を作っておくとよい。●ネジの先端に市販のミシンオイルなどを少量付けると締めやすくなるので試してみよう。●プラスチック製パーツにネジを締める場合は、締め過ぎるとパーツが割れたり、ネジの溝が崩れて締まらなくなる場合がある。パーツ同士がある程度固定されたら、締めるのをやめる。●パーツが外れやすい場合は、酢酸ビニル系が合成ゴム系の接着剤を使うとよい。瞬間接着剤は、乾燥すると周囲が白くなる(白化する)ことがあるので注意しよう。



## STAGE 10



10-1 (ドア・右)の外側の面の穴に、10-2 (ドアオープナー・右)の突起を差し込む。ドアハンドルの向きは写真のようになる。

/01

/02

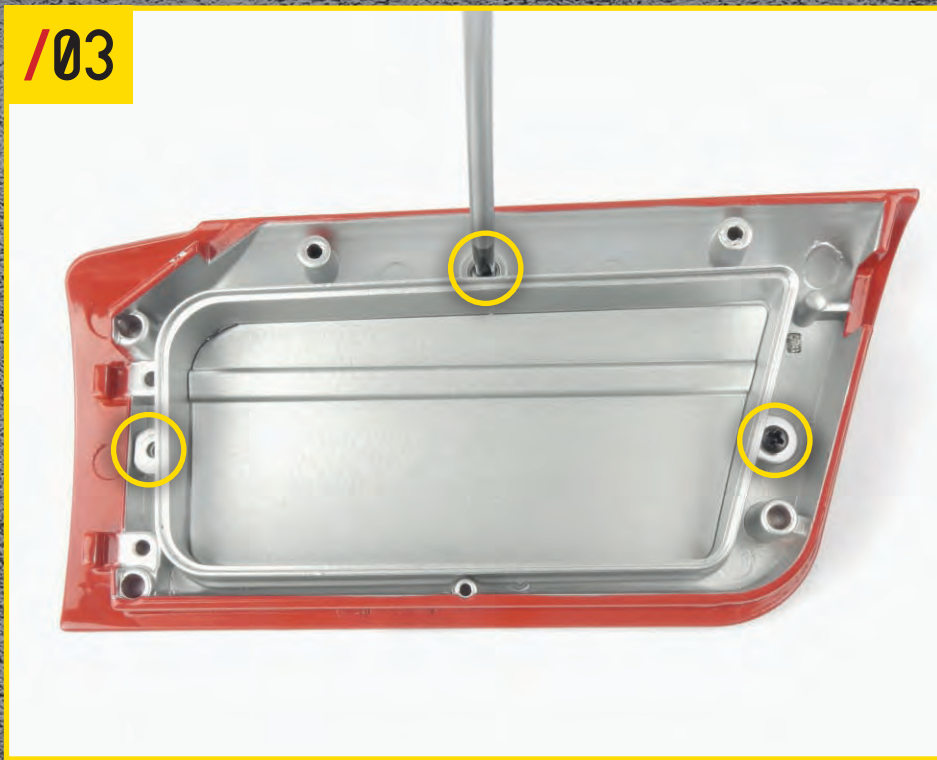


10-1 (ドア・右)の内側の面に10-3 (インナードアフレーム・右)を組み合わせる。写真のように、3カ所のネジ穴を合わせよう。





/03



写真の3カ所をネジCで締めて固定する。





**STAGE10** の完成

これで組み立ては終了。右側のドアが出来上がった。



## ドア・右2

引き続き右ドアを組み立て、窓とドアの残り部分を合体させる。内部パネルインサートとケーブルは次回使うので、保管しておこう。



## パーツリスト

11-1 ウィンドウフレーム

11-2 外側の窓ガラス

11-3 内側の窓ガラス

11-4 内部パネルインサート (このパーツは次のステージで使用する)

11-5 内部パネルケーブル (このパーツは次のステージで使用する)

## ネジ類

ネジC (M2.3×4mm) ×3 (1本は予備)

**ヒント** ●ネジは穴に対して真っ直ぐに当てて締め込む。斜めに締めると、途中で締められなくなる場合がある。●金属製パーツのネジを締める際、途中で硬くなったらネジを緩め、削れて出たカスを取り除くと締めやすくなる。●ネジを締めにくい場合は、あらかじめ各パーツにネジを締めるかタップすることにより、ネジの溝を作っておくとよい。●ネジの先端に市販のミシンオイルなどを少量付けると締めやすくなるので試してみよう。●プラスチック製パーツにネジを締める場合は、締め過ぎるとパーツが割れたり、ネジの溝が崩れて締まらなくなる場合がある。パーツ同士がある程度固定されたら、締めるのをやめる。●パーツが外れやすい場合は、酢酸ビニル系が合成ゴム系の接着剤を使うとよい。瞬間接着剤は、乾燥すると周囲が白くなる(白化する)ことがあるので注意しよう。



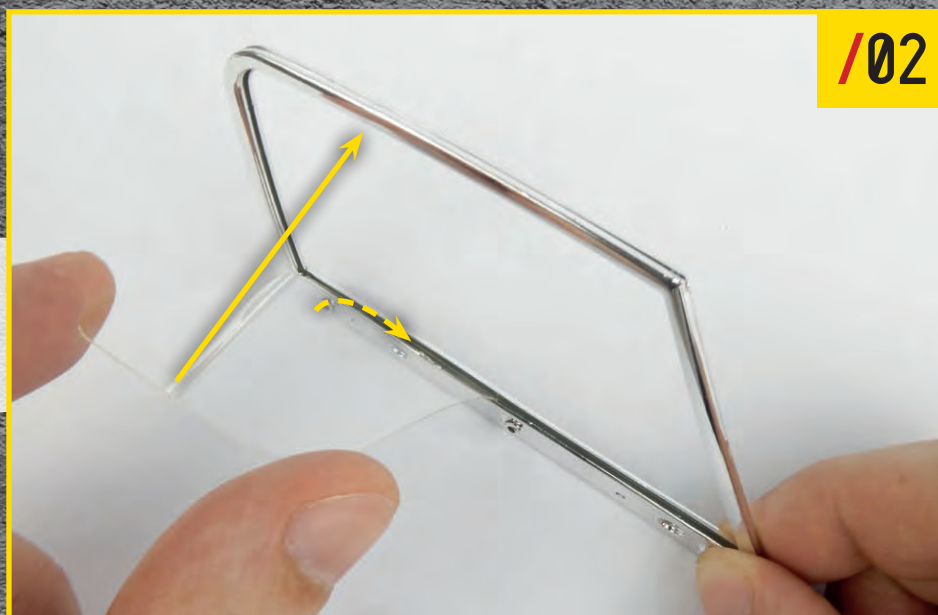
## STAGE 11



/01

ピンセットを使用して、11-3(内側の窓ガラス)の両側から保護フィルムを丁寧にはがす。

11-3(内側の窓ガラス)を11-1(ウィンドウフレーム)に合わせる。写真をよく見て、正しく方向に付けよう。



/02



/03

11-2(外側の窓ガラス)の両側から保護フィルムを丁寧にはがす。

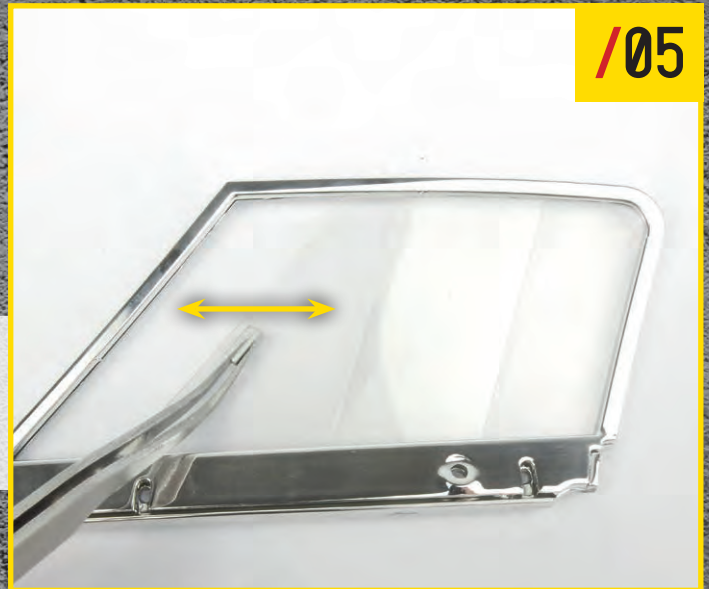




11-2 (外側の窓ガラス) を 11-1 (ウィンドウフレーム) に合わせる。

/04

11-2 (外側の窓ガラス) がフレームに沿ってスムーズに動くか確認しよう。



/05

/06

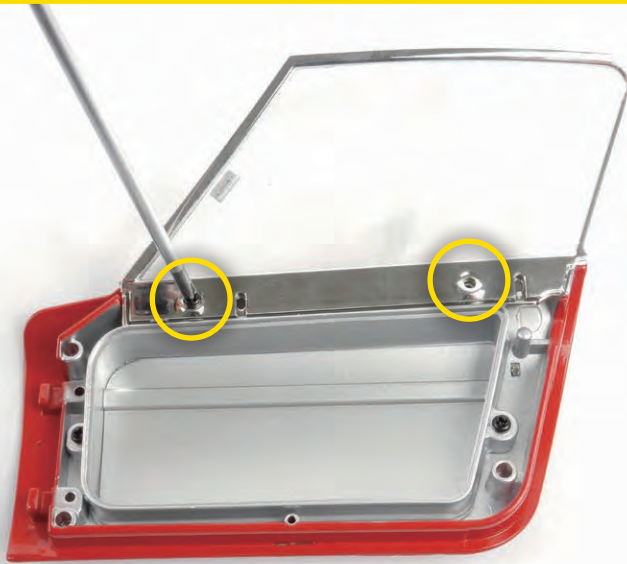


**STAGE10** で組み立てた右側のドアに窓を取り付ける。写真をよく見て、正しい向きかどうか確認しよう。

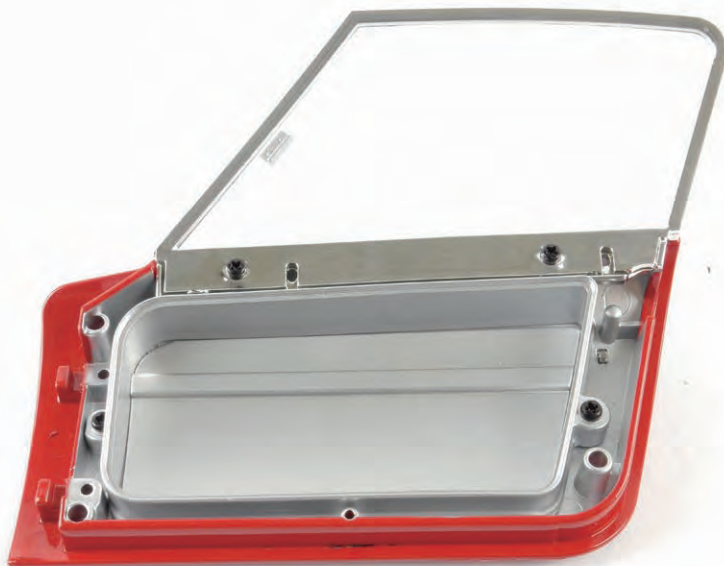




107



ネジCで2カ所を固定する。



**STAGE0** の完成

右側のドアを内側から見ると、このように仕上がっている



## ドア・右3

右ドアの組み立てが完了する。組み立てたドアは、他のパーツと一緒に大切に保管しておこう。



12-1

ネジC×3



12-2



12-3

## パーツリスト

12-1 内部パネル

12-2 取り付けプレート

12-3 ヒンジ

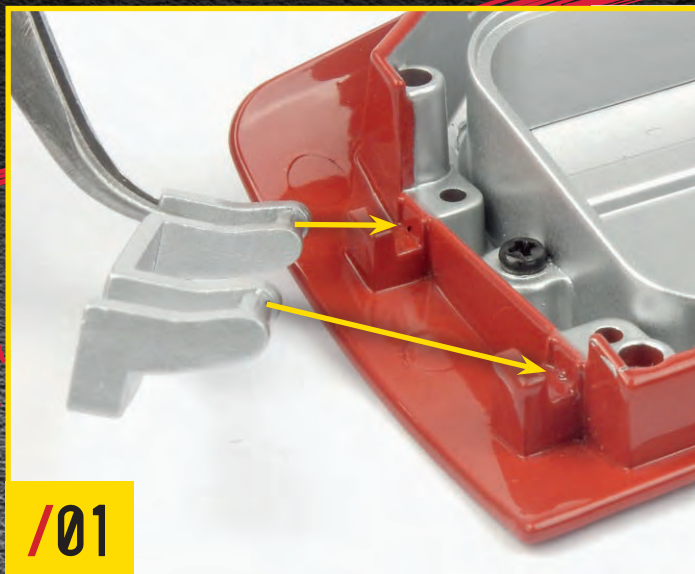
## ネジ類

ネジC (M2.3×4mm) ×3 (1本は予備)

**ヒント** ●ネジは穴に対して真っ直ぐに当てて締め込む。斜めに締めると、途中で締められなくなる場合がある。●金属製パーツのネジを締める際、途中で硬くなったらネジを緩め、削れて出たカスを取り除くと締めやすくなる。●ネジを締めにくい場合は、あらかじめ各パーツにネジを締めるかタップすることにより、ネジの溝を作っておくとよい。●ネジの先端に市販のミシンオイルなどを少量付けると締めやすくなるので試してみよう。●プラスチック製パーツにネジを締める場合は、締め過ぎるとパーツが割れたり、ネジの溝が崩れて締まらなくなる場合がある。パーツ同士がある程度固定されたら、締めるのをやめる。●パーツが外れやすい場合は、酢酸ビニル系が合成ゴム系の接着剤を使うとよい。瞬間接着剤は、乾燥すると周囲が白くなる(白化する)ことがあるので注意しよう。

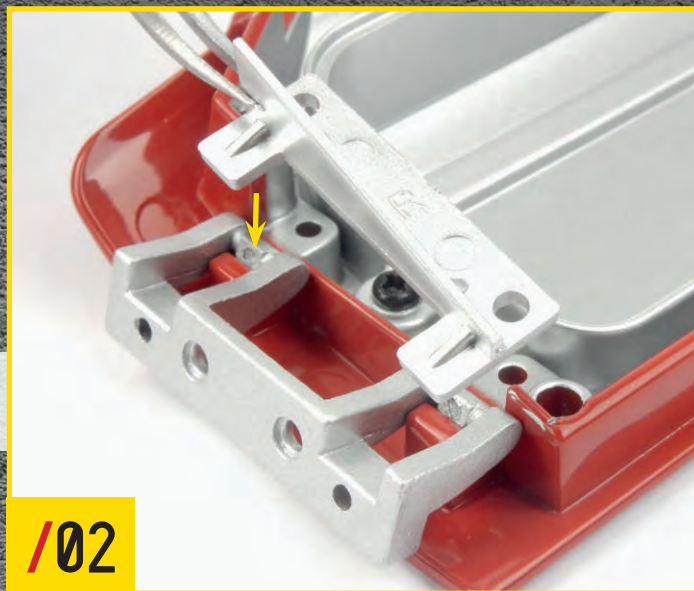


## STAGE 12

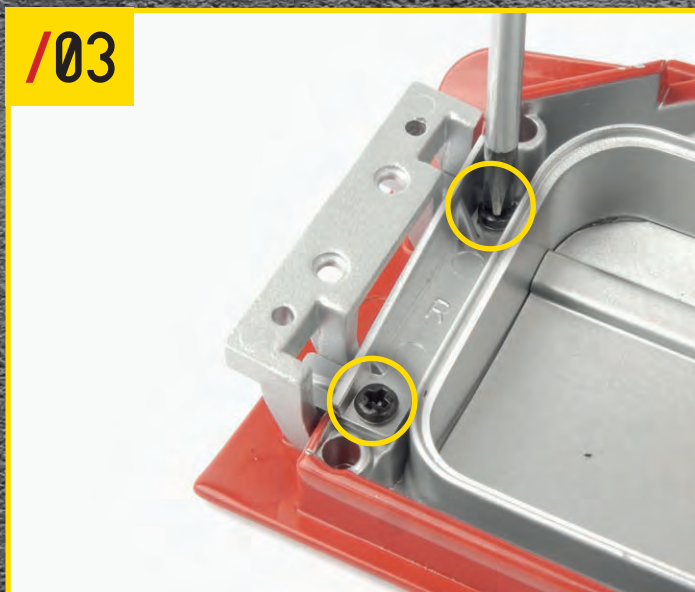


12-2(取り付けプレート)を12-3(ヒンジ)の上に合わせる。

**STAGE 12** までは組み立てた右側のドアに12-3(ヒンジ)を取り付ける。写真を見て向きを確認しよう。

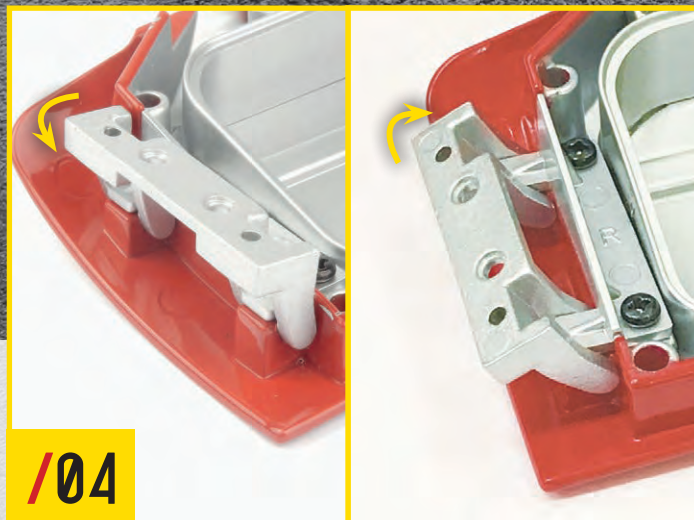


ネジCで、12-2(取り付けプレート)をドアに固定する。



12-3(ヒンジ)がスムーズに動くか確認しよう。

※あとでドアをボディに取り付けたとき、テコの原理で開閉角は写真よりも大きくなるので、現段階では無理に開かなくてよい。







/05



**STAGE III** に付いていた 11-5 (内部パネルケーブル) を 12-1 (内部パネル) の内側に写真のように取り付ける。

同様に **STAGE III** に付いていた 11-4 (内部パネルインサート) を 12-1 (内部パネル) 外側の穴に差し込む。

/06







107



内部パネルを右側ドア内側に取り付ける。写真のように、合体させる位置で固定する。



**STAGE 2 の完成**

右側のドアが完成した。ドア内側から見るとこんな感じだ。